

ヒルフェ通信(7月号)

❀ そっと寄り添いやさしくサポート ❀

「公益社団法人成年後見支援センターヒルフェ」は東京都行政書士会が社会貢献の一環として設立した法人です。



◆令和元年度定時総会開催

令和元年6月24日(月)あいにくの雨天ではありましたが、午前10時より行政書士会館地下講堂におきまして、定時総会が開催されました。現ヒルフェ会員数244名、10時10分現在出席者163名(委任状9名、書面による議決権行使89名を含む)、よって定足数を満たし定時総会は成立致しました。

冒頭の理事長のご挨拶では、政府が6月18日、関係閣僚会議で決定した認知症対策の新大綱にも触れられました。これは、「共生と予防」を柱に、成年後見制度の利用を促進するために調整機関を全市町村に新設するというもので、ヒルフェも今後ますます地域に密着した活動が重要になってくると思われます。

また、令和元年度日本行政書士会連合会の会長選挙におきまして、常任理事長が当選されたとのことのご報告もあり、会場が沸きました。

総会では、下記議案につき、上程があり、質疑応答のあと、すべて賛成多数により承認可決されましたので、ここにご報告いたします。

- 第1号議案 平成30年度事業報告の承認について
- 第2号議案 平成30年度決算報告及び監査報告の承認について
- 第3号議案 令和元年度事業計画(案)の承認について
- 第4号議案 令和元年度予算(案)の承認について
- 第5号議案 役員選任の承認について



◆日本成年後見法学会第16回学術大会参加報告

令和元年5月25日(土)12時20分～18時、北海道大学において「日本成年後見法学会第16回学術大会」が開催され、「基本計画における成年後見の展望」を統一テーマに、以下の通り各界からの報告およびパネルディスカッションが行なわれました。

- 特別報告1 成年後見制度の利用促進について
梶野友樹【厚生労働省 大臣官房参事官(成年後見制度利用促進等担当)
(併)社会・援護局 地域福祉課 成年後見制度利用促進室長】
- 特別報告2 成年後見制度利用促進における札幌家庭裁判所の取組
久保貴紀【札幌家庭裁判所 判事】
- 特別報告3 成年後見制度利用促進の取組状況 ～札幌市～
小関礼嘉【札幌市 保健福祉局 総務部 地域福祉推進担当課長】
- 基調報告1 成年後見制度利用促進への道
大貫正男【司法書士】
- 基調報告2 法定後見制度改正の方向性と利用促進基本計画が指摘する運用上の課題
赤沼康弘【弁護士】



パネルディスカッション

- ・論点 利用者がメリットを実感できる制度・運用の改善、権利擁護支援の地域連携ネットワークづくり、北海道の実情に見合った仕組みの構築に向けて、ほか
- ・パネリスト: 梶野友樹、赤沼康弘、池田恵利子【社会福祉士】、千貝愛【司法書士】
- ・コーディネーター: 高橋弘【日本成年後見法学会 常任理事・司法書士】

夫々の地域や立場によって事情は異なるものの、全体を通して福祉的視点の重要性が改めて強調されていたように感じました。

なお梶野参事官には、ヒルフェの第1回更新研修において、成年後見制度利用促進基本計画策定後の動きなどに関する最新の動向を中心に、1時間ほどお話し頂く予定です。(三木隆)